

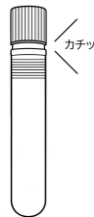
腸内細菌検査(検便)採取方法・注意事項

検便の注意事項

- ・便はなるべく提出日前日か当日に採取しましょう。
- ・採便後の容器は直射日光を避け、暑くならない場所で保管しましょう。
- ・便秘で毎日排便が無い場合は、便が出たタイミングで採便しましょう。
- ・採便容器に入っているゼリー状のものは便を保存するために必要な成分ですので捨てないでください。

採取方法

1. 採便スティックのキャップを外します。
2. 採便棒の先端で便の表面を 2～3 回程度突き刺します。
(毎回違う箇所に刺して便全体から採取します)
3. 採便棒を容器に戻し、キャップをカチッと音がするまで閉め検体袋に入れて提出します。



トイレ使用例

- ・自動洗浄機は OFF にします。
- ・洋式トイレは前方に座るか、後ろ向きに座りトイレットペーパーを便器内に敷くと取りやすくなります。
座る位置の工夫、トイレットペーパーを使い、
トイレの水に便が浸からないように採取しましょう。



後ろ向き



前の方に



和式で

便が出ているときにトイレットペーパーでお尻を拭き
そのペーパーについている便を採取しても OK です